

# 2024 栄光への軌跡

( <sup>むらさき</sup>紫 <sup>きょう</sup>香 <sup>ぶ</sup>部 <sup>に</sup>日 <sup>き</sup>記 )

## 第 三 部

### 目 次

旭川草刈り	・・・ 2p
第 72 回全国高等学校総合体育大会岡山県予選	・・・ 3p
第 68 回中国高等学校ローイング大会	・・・ 7p
第 78 回国民スポーツ大会岡山県予選	・・・ 14p
第 102 回全日本ローイング選手権大会	・・・ 18p
第 78 回国スポ中国ブロック大会	・・・ 19p
北部九州インターハイ	・・・ 24p

## 旭川草刈り

5月19日(日)保護者による中島艇置き場の草刈りが行われました。スッキリサッパリしましたね。



週末はインハイ県予選です。関西祭りとなる予定ですが、結果は如何に??

**頂点へ挑む 岡山県高校総体** ①

今夏の北部九州インターハイ(全国高校総体)の出場権や県ナンバーワンの座を懸けた第63回岡山県高校総体(県高体連、山陽新聞社など主催)の戦いを競技ごとに展望する。

■ローイング  
(26日・百間川ボートコース)  
女子のダブルスカルで、湯浅、藤岡(岡山東商)の優位は揺るがない。

ルは朝日レガッタ2位の中川(関西)らを中心にハイレベルな争いが見込まれる。関西勢はダブルスカルでも優位に立ち、岡山東商勢などが追いつく。

■バスケットボール  
(24、26日、31日、6月1日・津山総合体育館ほか)  
混戦の男子は2月の中国高校新人大会4強の関西、学芸館、商大付が有力だ。3年ぶりの頂点を狙う関西はスコアラーの渡辺、獣身的なプレーが光る下岡らを擁し、攻守にハイレベル。学芸館は身長198cmの留学生タロムゲート、桑野の二枚看板が得点を重ね、前回王者の商大付は司令塔の片岡が攻撃を引っ張る。

男子のかじ付き4人スカルは、全国選抜3位で朝日レガッタ準優勝の関西が盤石。シングルスカルは混戦が予想される。

女子は4連覇を目指す翠松が頭一つ抜けている。窪敷、広川、鈴木ら



藤岡咲希花



湯浅朱凜

## 第 72 回 全国高等学校総合体育大会岡山県予選

5月26日(日)百間川にて開催。9時前にいつもの土手上に登ると関西応援団のテントがいつもの750Mに無い!!えーっと、この階段じゃなかったかな??と考えてみたけどブイの位置からすると合ってるよね。どうみてもテントは700M付近です。

試合が始まる前に成島母と中川母がお茶を持って来てくれた。先生より700M付近にと指示があったらしい。私の想像だか審判からのお願いとみた!!

2	9:15	男子シングルスカル	決勝	0/6
		1	( ) ( ' " )	
		2	田中 颯 (岡山東商A) (岡山県) (3) (3' 48" 65)	
		3	坪田 学虎 (関西B) (岡山県) (2) (3' 46" 99)	
		4	中川 優人 (関西A) (岡山県) (5) (4' 42" 59)	
		5	伊藤 翼 (関西D) (岡山県) (4) (4' 08" 81)	
		6	石川 智大 (関西C) (岡山県) (1) (3' 42" 56)	
3	9:30	男子ダブルスカル	決勝	0/5
		1	( ) ( ' " )	
		2	備前緑陽 (岡山県) (5) (4' 04" 86)	
		3	岡山操山 (岡山県) (4) (4' 00" 03)	
		4	関西A (岡山県) (1) (3' 32" 33)	
		5	関西B (岡山県) (3) (3' 55" 22)	
		6	岡山東商 (岡山県) (2) (3' 39" 16)	

男子シングル本命は3年の中川だった。トップで目のまえを過ぎて行った。このままゴールするだろうと福田父と雑談しながら見つめていたのだが…あれ??ゴール付近で沈したぞ!!何だなんだ??ゴール手前か?ゴールしてからか?此处からでは判別できない。視線を応援団に移す。福「中川さんがしゃがみこんでるなあ。こりゃあゴール前かもなあ。」真実が分からない。福「こういう時にタツキが来て教えてくれりゃあええのに。」まあ、サポートに忙しいでしょうから～都合よく報告に来る義務も無いし～。

で、結局のところ5位となりました。挨拶に来た中川は保護者の前で泣いてしまい言葉に詰まると母からの叱咤激励が飛びました。三年生は全てが最後です。つらいなあ…。

後に福田コーチから話を聞きました。どうやらUPの時にも沈したそうです。今年既に熱中症にもなってます。色々と生活改善の余地がありそうですね。他にも500M過ぎてからのよそ見や技術的問題も有る様だとか。国スポ中国大会までに少しでも改善されてると良いですね。

優勝したムードメーカー石川は後半の伸びが良く気持ちのいい追い上げを見せてくれました。Dの伊藤は1年生です。

ダブルスカルは関西Aのブッチギリに東が頑張っって追いかけていたが3位以下は大きく引き離されていた。 A 荒木・内海 B 西村・中山

約束の25秒(2位以下に25秒差を付ける)をはたしてくれました。ただタイムが…?! (逆風だからしょうがない!) 先生談

5	10:00	男子舵手付き4人スカル	決勝	0/4
1			( ) ( ) ( ) ( )	
2		関西	(岡山県)	( / ) ( 3' 17" 15 )
3		岡山東商A	(岡山県)	( 2 ) ( 3' 42" 76 )
4		岡山操山	(岡山県)	( 3 ) ( 3' 47" 84 )
5		岡山東商B	(岡山県)	( 4 ) ( 3' 52" 33 )
6			( ) ( ) ( ) ( )	

2位以下を大きく離してレースは終わった。これは～関西がムチャクチャ早かったんじゃないかと他がメチャクチャ遅かったんだね。竹藤・成島・尾崎・河合・松下

<百間川土手下物語 mini>

今回気に成ったのはクオドの試合が始まる前に来場してきたおじいちゃんとおばあちゃんです。先ずはおばあちゃんが1人でやって来ました。駐車しているおじいちゃんを暫く土手上で待っていらっしやいました。おじいちゃんが来られると2人して階段を下りられ下の方に腰を降ろされました。誰の応援だろうか?と上から眺めていると応援団のテントを指さしながらお話しされてる様子に、絶対関西の応援や!!ならば声を掛けない!!

2人仲良く並んでちょこんと坐る後ろ姿は微笑ましくお二人の会話をささげるのはちょっとはばかられましたが、そこはオバチャンの図々しさが勝ります。

3年河合の祖父母さんでした。前にもこられてたような。。玉野からわざわざ・・・ああ、地元最後の試合か・・・そりゃ見たくなるよね。応援団長の発声も聞きたいだろうし。同じ敷地内に家を構えているそうで小さい頃から成長を見守って来られたんでしょね(と、ゲスパーしてみる)。

長崎にも駆けつけるとおっしゃってました。こりゃあ負けられんなあー!(笑)

岡山県高校総体  
女子操山19年ぶりV  
男子は関西3連覇

ローイング 男子は関西3連覇

一騎打ちスパート決める操山



ローイング女子かじ付き4人スカルを19年ぶりに制して喜ぶ操山の(左から)筒井あかり、杉井歩友乃、梅田晏理、川島菜々羽、祭木結愛＝百間川コース

男子2000自  
松元が制す

競泳欧州GP  
【カネ(フランス)共  
同】競泳の欧州グラン  
プリ(GP)は25日、フラ  
ンスのカネで始まり、男  
子2000自(自由形)はパ  
リ五輪代表の松元克央(ミ  
ツウロコ)が1分47秒47  
で制した。同1000自(平  
泳ぎ)は花車優(イトマン  
東進)が59秒76で勝つ。  
渡辺一平(トヨタ自動車)  
が2位、谷口卓(中京清  
泳会)が3位で続いた。  
男子の4000自(個人メ  
ドレー)は松下知之(20  
0)が背泳ぎは竹原秀一  
(以上東洋大)、1000  
自(バタフライ)は寺門政輝  
(セントラルスポーツ)



### 森川先生のお言葉

岡山県高校総体、タイトルは『皆で長崎へ』でした。結果は全種目優勝、完全制覇を成し得ることができました。これも支えてくれた皆様のおかげです。本当にありがとうございました。大変嬉しく思います。今の予定では11名の部員が今夏長崎へ行くこととなります。

大会二日前、練習の終わりのミーティングで部員たちにこう言いました。「お前ら、成島保護者会長を見てどう思うねん？一日も休まず来て下さっとうろが！お前らに全種目勝って欲しいから毎日来てくれてんのや！暇やから来とんとちゃうでえ。早く気付いやあ。感性的ないんかあ？！」

## えっ??毎日!!

また、主将・副将には「全種目インハイ出場権を勝ち取れ！そうじゃないとお前らは幹部ではない。失格やあ！過去二年間、お前らが知ってるチームは全種目インハイへ行ったやろが。自分が乗ってるクルーだけが勝てばええんとちゃうでえ。先輩に負けたくないやろがあ？！」と指示していました。

そういったことで私は何としても全種目勝ちたかったのです。五月の朝日レガッタよりも気合いと拘りがあったと思います。

そして、大会前日、部員たちにはこのように指示していました。「勝とうとすんな！明日並べるライバルは、自分に刺激を与えてくれるものと思ってくれ。そう、ライバルに勝とうとする前に、苦しさやプレッシャーから逃げようとする自分に勝ってくれ。スピードと勝負したらええんや。自分のエエところを出したらええんや。また、一昨年（熱中症事件）もあるから要注意や。勝負は何が起こるか分からんでえ～～！）

迎えた本番、シングルスカルで事件？が！ シングルの大本命であった中川、スタートで飛び出し500をGET。そのままレースを引っ張っていました。が、750ぐらいから徐々に2番手の石川に詰められ900で半艇身差。そのままゴールすると思いや、ラスト10m、ラスト1ストロークで痛恨の腹切り、同時に沈。誰がこんな結末をしたのでしょうか？原因は・・・??ボートほど性格が出るスポーツはありません。彼の性格がそのまま出たと思います。しかし、これで折れてはいけません。今回起きたことは必然。全ては最後に笑うための良い経験だと思って欲しい。まだ終わったわけじゃない。ダブルからシートを奪ったらええ。国体もある。この悔しさを晴らすべく、必ずや這い上がって欲しい。この「不」を払拭するのは自分しかいません。Catch the dream. You can do it.

## 第 68 回中国高等学校ローイング大会結果

6月1日(土)、これは上に繋がらない(全国大会に行く事が無い)中国地方だけの大会です。今年山口県の豊田湖。車が無いと行きようがない感じの場所です。応援団からの視界は突然艇が現れたかと思うとゴールは豆粒でどうなったのか良く分からない湖を見下ろす感じ。私は息子さんが大学二年の時に山口国体があって応援に行ったのが最初で最後です。鹿が飛び出して来る様な道路を通った記憶が有ります。昔より全国大会に繋がらない大会という事で経験を積ませる意味でクルーメンバーが途中で代わったり戦績を持たすために補漕が多い三年生を乗せてみたりと中々ドラマを見せてくれます。



No.5 09:10  
M1X  
Heat 2組

1	石川 智大(関西高校)	2		3:59.46	→SemiFinal
2	若竹 哲也(福山誠之館高校)	3		4:04.05	→SemiFinal
3	高橋 昌義(周防大島高校)	4		4:04.83	
4	宇田 悠生(米子工業高校)	5		4:08.46	
5	縄江 拓馬(江津工業高校)	1		4:25.30	

No.6 09:20  
M1X  
Heat 3組

1	中川 優人(関西高校)	3		3:58.05	→SemiFinal
2	バラック エイデン(松江東高校)	2		4:04.21	→SemiFinal
3	澄川 由汰(鳥取城北高校)	5		4:06.98	
4	小林 勝斗(近大附属広島福山校)	4		4:18.09	
5	中山 大翔(山口農業高校西市分校)	1		4:32.17	

No.7 09:30  
M1X  
Heat 4組

1	岡本 成世(鳥取城北高校)	4		3:49.28	→SemiFinal
2	坪田 学虎(関西高校)	2		3:57.76	→SemiFinal
3	矢野 歩希(宮島工業高校)	1		4:07.99	
4	畠山 悠仁(江津工業高校)	3		4:09.56	
5	砂田 竜之介(周防大島高校)	5		4:26.67	

シングルは3人とも準決勝へ進む

No.12 10:20  
M2X  
Heat 3組

1	関西高校	3	3:57.18	→SemiFinal
2	宮島工業高校	5	4:01.07	→SemiFinal
3	広島工業大学高校	1	4:03.57	→SemiFinal
4	鳥取東高校	4	4:07.40	
5	松江北高校	2	4:08.95	

No.13 10:30  
M4X+  
Heat 1組

1	関西高校	6	3:34.44	→SemiFinal
2	鳥取東高校	5	3:34.67	→SemiFinal
3	宮島工業高校	4	3:34.91	→SemiFinal
4	松江東高校	3	3:37.14	
5	廿日市高校	1	3:41.91	
6	岡山操山高校	2	4:06.24	

ダブル(伊藤・荒木)・クオド(藤野、成島、尾崎、松下、西村)共に準決勝進出



### 森川先生のお言葉

本日子選。関西クルーは全種目(シングル3・ダブル1・クオド1)勝ち上がり明日の準決勝に駒を進めました。これも対岸からの保護者の熱い応援のおかげです。湖面いっぱい声援が広がってました。本当にありがとうございました。

私はといえば、前述のとおり大会委員長、大会の総責任者です。それゆえ部員たちが予選を一発で勝ち上がっても、部員たちを宿舎に連れて帰ることができません。自分の仕事が夕方17時すぎまであって部員たちをずっと会場に待たせることに。部員たちに申し訳ない気持ちでいっぱいでした。(福田 BOSS が自家用車を出してくれてたら・・・) 昼からうちの部員たちは何をしていたのでしょうか？

今大会は中国大会ですが、後にも先にも繋がりません。そして登録範囲内であればメンバー変更自由です。(私が決めた中国地区ローカルルール) よって予選は常日頃、県外レースに出れない部員をスタメンで使いました。はたしてその者は、初の県外レース、そしてトップでゴール、どう感じたでしょうか？今回感じた事を今後活かして成長して欲しいです。やっぱり勝負は、勝たないと意味がない！

明日の準決勝・決勝、今日とは違うクルー構成でレースに臨みます。(まずは準決勝ですがね) 明日は『カンゼイ祭り』にしようかな?!・・・と偉そうな事を言ったらバチが当たります。

午前中に試合が終われば保護者は観光に繰り出すしかない。折角の山口旅行はこんな所へ繰り出していました。



角島大橋はとっても眺めが良いです。イカの姿づくりが名物ですが、蕎麦食べた後は無理ですね。(笑)

山口名物『瓦蕎麦』は茶そばです。これが結構な甘口で好き嫌いは意見の分かれるところ。



綺麗な海ですね～。そして、定番の神頼み～。



子供達はカレーでした。

しかし、2杯しか食べられんって??

あかんやろ!!!!



6月2日(日)

No.25 08:50  
M1X  
SemiFinal 1組

1	岡本 成世(鳥取城北高校)	3		3:34.98	→Final A
2	橋本 理史(米子東高校)	5		3:42.91	→Final A
3	宇田 悠生(米子工業高校)	6		3:43.52	→Final A
4	静間 凌輔(大津緑洋高校)	4		3:44.07	
5	高橋 昌義(周防大島高校)	1		3:44.92	
6	坪田 学虎(関西高校)	2		3:46.26	

No.26 09:00  
M1X  
SemiFinal 2組

1	中川 優人(関西高校)	3		3:41.13	→Final A
2	石川 智大(関西高校)	4		3:43.16	→Final A
3	若竹 哲也(福山誠之館高校)	2		3:44.41	→Final A
4	矢野 歩希(宮島工業高校)	6		3:47.65	
5	澄川 由汰(鳥取城北高校)	1		3:47.87	



中川・石川が決勝へ



船をまっすぐに進ませなかったせいでブイバコをしてしまい、それで慌ててしまったせいで腹切りをしてしまったからです  
坪田

No.30 09:40  
M2X  
SemiFinal 2組

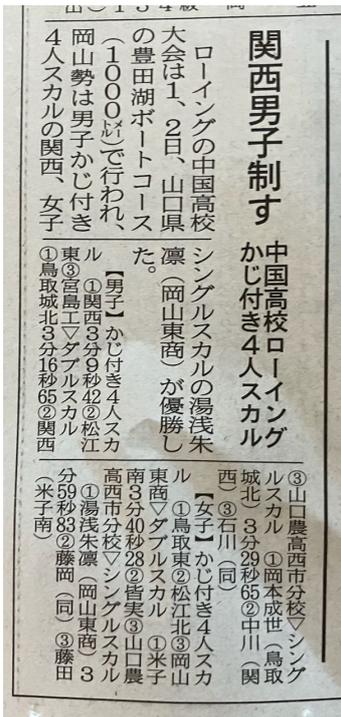
1	関西高校	4		3:23.38	→Final A
2	岡山東商業高校	5		3:28.43	→Final A
3	江津工業高校	3		3:32.09	→Final A
4	廿日市高校	2		3:39.63	
5	米子東高校	1		3:41.08	
6	広島皆実高校	6		3:43.41	

No.31 09:50  
M4X+  
SemiFinal 1組

1	関西高校	3		3:11.88	→Final A
2	宮島工業高校	2		3:19.05	→Final A
3	松江北高校	4		3:21.99	→Final A
4	鳥取商業高校	1		3:26.15	
5	岡山東商業高校	5		3:32.46	

ダブル(荒木 内海) クォド(竹藤 成島 尾崎 河合 松下) 決勝進出





### 森川先生のお言葉

保護者の皆様におかれましては、遠路下関まで応援に駆けつけていただき、本当にありがとうございました。おかげさまでクォドが優勝、ダブルが準優勝、シングルでは中川が準優勝、石川が3位入賞でした。クォドにいたっては3年連続優勝、もっと言えば5期連続優勝となりました。平成30、令和元・4・5・6に優勝です。(令和2・3はコロナ感染拡大で大会中止) とにかく優勝旗を守ることができました。それにしてもダブル・シングルと2種目、準優勝だなんて?! やっぱり勝たないと・・・??

今回の大会もできるだけ沢山の選手にレース経験を積みせつつ、勝ちへの拘りを持って挑んできました。しかし、この大会は先に繋がりません。よってどこの学校も手の内を見せてくれません。どこの学校も7月の国スポ中国ブロック大会(島根)こそが真の中国 Champion だと考えています。そこで勝たないと意味がないのです。だから、今回の中国大会で勝って喜んでいるようではややこしいことになります。

今まで小さな大会での生徒保護者のコメントは絶賛スルーしていたのですが、結構皆さん投稿して下さっているんで、数人だけですがピックアップしてみました。

## 選別の基準は驚きと笑いです

### 西村友佑 母

今回の中国大会は息子の初めての県外試合でした。しかもクォドの対校クルーとして出場させていただきました。1日目の予選に出場しました。息子から対校クルーとして出場すると聞いた時は半信半疑でした。嬉しいの半分、不安半分でした。予選とはいえ、負けるわけにはいきません。大丈夫なんだろうかと不安になりましたが、息子にはそんなことは言えません。「すごいね!! 先生が経験を積めるように選んでくださったんだから、期待に応えられるように頑張って!!」そうエールを送りました。

結果は0.2秒差で1位で通過することができました。息子はガッツポーズをしていました。精一杯漕ぎきることができたんだと嬉しく思いました。みなさんをドキドキハラハラさせてしまいましたが、すごくいい経験をさせていただきました。よい刺激をもらったのではないのでしょうか? この貴重な経験を今後にかかして、もっともっと成長して欲しいと思います。

### 伊藤翼 母

初めての県外大会で、一日目の予選にダブルで出場しました。親子共々、ドキドキでした。レースが始まると、関西コールが やまびことなり沢山の、応援をもらい一位通過でした息子のかっこいい姿がみれ嬉しかったです。息子と一緒に乗艇してくれた荒木君に今日の漕ぎが一番良かったと言ってもらったようで、嬉しそうに、教えてくれました。

毎日の自転車で20キロ通学してるので、これもトレーニングです。今日は、部活帰りに、ジムに寄り筋トレをして帰りました。

### 石川智大 母

中国大会開催地山口県は私の故郷。息子にとっても、赤ん坊のときから夏冬休みやGWを祖父母や従兄弟たちと賑やかに過ごした、第二の故郷です。そのせいか、アウェイ感なく落ち着いてレースに臨めていたように思います。準決レース直前に、艇の不調に気が付き、スタート地点から本部まで戻っていったときは、応援席の方はハラハラしてましたが（タツキコーチ、その節はありがとうございました!）。

私の母、姉妹達も二日間、応援に駆けつけてくれ、どのレースも感動したと涙していました。また、あの小さかった孫（甥っ子）が、湖の真ん中で一人校歌斉唱をする、あのファンサービスは何なんっ?!、と終始大喜び、大興奮でした。また関西ボート部ファンが増えました。

### 内海 陽飛 母

山口に入り豊田湖までの道中、鹿、猿の親子、いたち?に遭遇したり、青々とした棚田を横目に澄んだ空気を感じながら現地まで向かいました。大会一日目の午後、保護者会で瓦そばからの角島からの元乃隅稻荷と観光に行き参りました。元乃隅稻荷には「難関突破」のご利益穴があり、どうしてもそこを通りたい!必勝祈願じゃー!と、意を決して挑戦し、無事通れました(救助あり(笑))きっとあの日あの場所で誰しも内海おかんは通れると思ってなかったと思います…(笑)



### 第78回 国民スポーツ大会 県予選

6月16日(日)、残念ながら観戦に行ってません。行けませんでした。今年の日程が岡山ローイング協会のHPに載ってなくて関西の掲示板を頼りに百間川へ覗きに行っておりました。しかし、ついに予定がかぶってしまうと言う残念な結果に成りました。まあOBの県予選は終わってますから、そこは良いんです。後は関西クルーが全種目勝ってくれることを願って東京の空に向かい岡山に念を送る事にします。

2	2024/06/16	9:12	少年男子シングルスカル	決 勝		主席判定員	佐
レーン No.	ク ル ー 名	500m		ゴール			
		タイム 分 秒	順位	タイム 分 秒			
1	ツボタ 坪田 (関西高校B) (岡山県)			3	3 48		
2	インカワ 石川 (関西高校C) (岡山県)			2	3 45		
3	タナカ 田中 (県立高校選抜) (岡山県)			4	3 50		
4	ナカガワ 中川 (関西高校A) (岡山県)			1	3 42		
5	ニシムラ 西村 (関西高校D) (岡山県)			5	4 14		

4	2024/06/16	9:36	少年男子ダブルスカル	決 勝		主席判定員	佐
レーン No.	ク ル ー 名	500m		ゴール			
		タイム 分 秒	順位	タイム 分 秒			
1							
2	ケンリツコウコウセンバツB 県立高校選抜B (岡山県)			3	3 55 21		
3	ケンリツコウコウセンバツA 県立高校選抜A (岡山県)			2	3 29 82		
4	カンゼイコウコウ 関西高校 (岡山県)			1	3 25 49		

荒木 内海

ゴール記録用紙						競漕委員長	
レースNo.	発艇日付	発艇時刻	種目名	区分	組	審判長	
6	2024/06/16	10:00	F男子舵手付クォッド	決勝		池原	
						主席判定員	
						佐賀	
レーン No.	クルー名	500m		ゴール			
		タイム 分 秒	順位	タイム 分 秒			
1	ケンリツコウコウセンバツB 県立高校選抜B (岡山県)		5	3 56	55		
2	カンゼイコウコウA 関西高校A (岡山県)		1	3 20	33		
3	ケンリツコウコウセンバツA 県立高校選抜A (岡山県)		2	3 40	06		
4	カンゼイコウコウB 関西高校B (岡山県)		6	4 00	19		
5	ケンリツコウコウセンバツC 県立高校選抜C (岡山県)		3	3 47	01		
6	ケンリツコウコウセンバツD 県立高校選抜D (岡山県)		4	3 55	49		

関西 A 藤野 成島 尾崎 河合 松下  
 関西 B 竹藤 伊藤翼 伊藤万尋 中山 藤原

少年男子の種目において全種目優勝し、『岡山選抜』として7月の中国ブロック大会に駒を進めることができました。心より感謝申し上げます。m(\_)\_m

### 森川先生のお言葉

やっぱり・・・近年ずっと思ってることですが・・・、全国レベルのレースよりも県内レースで勝つ方がずっと難しいと感じています。それは何故か？ やはりアレだからでしょうか？プレッシャーもかなり掛かります。

特にシングルの中川の勝利は嬉しかったです。ご存じのとおり、彼は先月末の県総体でラスト10mでもよやの沈。勝利目前で一気に奈落の底に突き落とされました。さらに彼は3日前の木曜日に熱中症による脱水症状ですダウン。なぜ彼はそんなことに？！彼の自己管理不足もありますが、おそらく彼は、負ければ引退、支えてくれた〇〇のために負けることは許されない！と自分自身に相当なプレッシャーを掛けていたと思われま。そういうメンタルな部分から熱中症からの脱水症状になったのでは？？(知らんけどな!) で、私は彼の手枷・足枷を外してやりたいと思い、熱中症からの復帰後、「人のために頑張るんじゃない！自分のためにやれ！自分の幸せのために頑張れ！それが最終的に〇〇のために頑張ることになるんじゃない！」と言っておりました。(同じような事を最近のブログに記載してははずです) 中川はそれでフツ切れたかどうか知りませんが(実際、彼の顔の強ばりも取れていました)、今日はやっとならしいレースをしてくれました。

クォッド・ダブル・シングル共に「佐賀国体」へ向けてイバラの道です。今のままでは非常にヤバいです。もう1-Rank、いや2-Rank 上げなければなりません。現状で勝てるほど国スポ中国ブロックは甘いものではありません。他県は本大会出場目指して必死のパッチ

で挑んでいきます。私の場合、国スポ中国ブロック大会優勝こそが中国 Champion だと考えています。ちなみに昨年のダブルは2位で薄氷を踏む思いでした。(乃惟、覚えてっか?)

おっと、来月の国スポ中国ブロック大会、成年男子(フォア・ダブル・シングル)、少年男子(クォド・ダブル・シングル)、全て関西 TEAM じゃないですか?『岡山選抜』として『TEAM モリカワ』が出場すること、大変嬉しく思います。勝たないと意味がありませんが……。そらそうよ!

大会当日、私は選手たちに何を言ったのか? 「おまえら、マシーンになれ! マシンは何も考えない。苦しい・辛いなんて思わない。マシンは焼き切れるまで動くはず。だからイキ切れ! 狂ったらええんじゃ。そのために頭を空っぽにせえ。勝とうとすんな。スピードだけを求めてひたすら動け。『もっとスピードが出る! まだ出る!』と思え。隣に並べるライバルは、自分に刺激を与えてくれるものと思ってくれ。」彼らは見事に実践してくれました。Good job!

見事にトップでゴールしたダブルスカル連中の連中にこのようなことを。「よかった! よかった! 嬉しく思うわあ。ありがとう。そう、これからも人から『ありがとう』言われる男になってみい。そうしたらお前ら、もっと成長するでえ! 応援してくれた父さん・母さんもお前らに『ありがとう』と思ってるはずや。」

また、シングルの中川には「よう頑張った。心のモヤモヤも完全に取れたやろ? 俺もヤレヤレじゃ。次の国体中国ブロック、何としても突破してみい。インハイ出れん分、絶対に国体行くでえ。これから勝つためには、もっとおもしろい男になってみい。おめえ、おもんないわあ。女の子にモテンわあ。もっと喜怒哀楽を出して愉快地生きてみい。自分で自分を変えてみろ。」と。今後の彼の更なる進化・成長を期待したいです。

私たちの目標は、国スポ中国ブロック大会に出ることが目的ではありません。目標はアレ! アレしかありません。まだアレを勝ち得るための土俵に乗っただけに過ぎません。本日の卒アル撮影で3年生だけでなく全体集合写真も撮りました。もちろん昨年 GET したインハイ優勝旗・優勝カップを持って。皆、それを手にとって見たはず。どう思っただろうか? 果たしてこれを死守できるだろうか?

## マンボでご褒美♡



さて、国体中国ブロック大会出場とインターハイ出場を決めて岡山での試合は秋の新人戦まで無い。最後の百間川での試合を見損ねてしまいました。結果を知ったのは総武線の電車内でした。まあそんな事はどうでもいいですね。次の試合まで暫く日記も休憩かと思って呑気にしてたら・・・。保護者がこんな事してますやん!



### 一年生歓迎会&国スポ、インターハイ決起集会

楽しんでますねえ～保護者のコミュも大事ですよ。これから集団で県外応援ツアーが始まりますもんね。

それからそれから、今年も全日本が開催されました。やはりインカレの前の開催には少し違和感がありますけど、ああ去年は病院でテレビ観て帰って録画したのを見たよねーと思い出す。今年は何人OBが出てるんだろうか？先生の投稿を参考にして青野さんのYouTube見ようかな。

## 第102回全日本ローイング選手権大会



男子エイトにおいて八重樫弦(日大2)が第4位。(1位豊田紡織、2位NTT、3位明治安田生命)学生ではトップ。(奥のピンクのロース、COXが八重樫)



クォドルプルでは石井大和(日大1)が第2位準優勝。(左から2番目が石井)

まあ何といたしますかあ～やはりいい～日大でシートレースに勝たないとおおおアカンちゅうことですねえ～ 他のOBは出ていたのかどうかも知る由もなくううう 悲つつつ

インカレは是非沢山のOBの写真が見られるのを希望しますよ。

# 八重樫君、石井君おめでとう!

しかし、トヨタ紡織エグイわああ。今年は更に増やして三人もデカイの乗ってるやないのおお!!!!

それから、しっかり見てはりました??レートは早くても差を広げられてた明治大学を応援してたんですよ。『強く、長く』が出来てないのを目の当たりにした気分でしたわ～

## 第78回国スポ中国ブロック大会



7月14日(日)さくらおろち湖で国体改め国スポのブロック大会が行われました。梅雨の真っ盛りの試合は雨風との戦いです。湿気と暑さのWパンチに応援団の熱中症も心配です。

子供達はアップルパイを頬張りながらバスの旅を満喫している様子。こちらも熱中症が心配です。食べてんのか?寝てんのか?体調は万全なんか??



# 競漕成績

レース No.	発艇時刻	種目	レーン	県名	クルー名	着順	ゴールタイム 分 秒			得点	備考
1	10:00	少年女子 1× 決勝	1	鳥取県	石倉 莉子(鳥取県)	1	4	17	21	6	本大会出場
			2	島根県	稲葉 仁子(島根県)	5	4	40	19	1	
			3	広島県	砂場 加帆(広島県)	4	4	27	89	2	
			4	山口県	前川 柚羽(山口県)	2	4	19	70	4	本大会出場
			5	岡山県	杉井 歩友乃(岡山県)	3	4	24	35	3	
2	10:10	少年男子 1× 決勝	1	岡山県	中川 優人(岡山県)	2	3	46	12	4	本大会出場
			2	鳥取県	岡本 成世(鳥取県)	1	3	41	49	6	本大会出場
			3	島根県	本田 健太(島根県)	4	3	55	67	2	
			4	山口県	大村 翼(山口県)	5	4	12	26	1	
			5	広島県	若竹 哲也(広島県)	3	3	49	65	3	本大会出場
3	10:20	成年女子 1× 決勝	1	広島県	瀬戸山 友里(広島県)	2	4	17	69	4	本大会出場
			2	鳥取県	川香 奈々子(鳥取県)	1	4	10	95	6	本大会出場
			3	島根県	福田 奈央(島根県)	4	4	51	24	2	
			4	岡山県	清水 麻里菜(岡山県)	3	4	35	98	3	
			5	山口県	卯野 陽葉里(山口県)	5	4	57	95	1	
4	10:30	成年男子 1× 決勝	1	広島県	水越 鳳星(広島県)	4	3	40	12	2	
			2	山口県	林 大志朗(山口県)	2	3	38	12	4	本大会出場
			3	島根県	松川 晟夕(島根県)	3	3	39	35	3	
			4	鳥取県	佐々木 静基(鳥取県)	1	3	37	62	6	本大会出場
			5	岡山県	田川 大智(岡山県)	5	3	44	97	1	
5	10:40	少年女子 2× 決勝	1	鳥取県	鳥取県	2	4	00	71	4	
			2	岡山県	岡山県	1	3	47	61	6	本大会出場
			3	島根県	島根県	4	4	06	65	2	
			4	広島県	広島県	3	4	02	05	3	
			5								
6	10:50	少年男子 2× 決勝	1	岡山県	岡山県	2	3	20	31	4	本大会出場
			2	鳥取県	鳥取県	1	3	18	81	6	本大会出場
			3	島根県	島根県	4	3	35	44	2	
			4	広島県	広島県	3	3	33	83	3	
			5	山口県	山口県	5	3	43	29	1	
7	11:00	成年女子 2× 決勝	1	山口県	山口県	4	5	01	51	2	
			2	岡山県	岡山県	2	3	50	00	4	本大会出場
			3	鳥取県	鳥取県	1	3	40	99	6	本大会出場
			4	島根県	島根県	3	3	51	90	3	
			5								
8	11:10	少年女子 4×+ 決勝	1	広島県	広島県	4	4	05	42	2	
			2	鳥取県	鳥取県	1	3	39	58	6	本大会出場
			3	岡山県	岡山県	3	3	40	83	3	
			4	島根県	島根県	2	3	39	89	4	本大会出場
			5	山口県	山口県	5	4	14	47	1	
9	11:20	少年男子 4×+ 決勝	1	岡山県	岡山県	1	3	06	96	6	本大会出場
			2	広島県	広島県	3	3	12	78	3	
			3	島根県	島根県	4	3	19	78	2	
			4	鳥取県	鳥取県	2	3	09	79	4	本大会出場
			5	山口県	山口県	5	3	26	06	1	
10	11:30	成年女子 4×+ 決勝	1	鳥取県	鳥取県	1	3	39	02	6	本大会出場
			2	島根県	島根県	4	4	16	48	2	
			3	山口県	山口県	2	3	54	10	4	本大会出場
			4	広島県	広島県	3	3	59	22	3	
			5								
11	11:40	成年男子 4+ 決勝	1	鳥取県	鳥取県	1	3	11	13	6	本大会出場
			2	島根県	島根県	3	3	19	94	3	
			3	岡山県	岡山県	2	3	15	35	4	本大会出場
			4	広島県	広島県	5	3	31	82	1	
			5	山口県	山口県	4	3	22	96	2	
12	11:50	成年男子 2× 5県対抗	1	島根県	島根県	2	3	13	58	4	本大会出場
			2	鳥取県	鳥取県	3	3	20	98	3	本大会出場
			3	岡山県	岡山県	1	3	13	28	6	本大会出場
			4	山口県	山口県	4	3	22	15	2	本大会出場
			5	広島県	広島県	5	3	29	14	1	本大会出場

少年も成年も国スポ出場決定しましたが、お城北が頭の上に乗っかってるのが気になる。





打ち上げ やってますね～  
今年の保護者会は飲み会楽しんでます。

もんじゃ焼き食べ放題だっ。

### 森川先生のお言葉

1日目、7月13日(土) 朝4時半起床。5時半関西高校集合。集合してすぐに選手たちをマイクロに乗せて百間川へ。そして6時に11tトラトラックに艇の積み込み。その後一路、島根さくらおろち湖へ。到着は10時半頃だったのでしょうか？到着後、艇の降ろしと艇のセッティング。私はといえば昼から夕方まで中国ボート連盟の理事会や総会、代表者会議と会議の連続。途中、睡魔との戦いで往生しました。あっ、もちろん私は睡魔に勝利しました。(そういったことでほとんど公式練習は見ておりません) 一連の会議が終わり、会場を出て松江市のホテルに着いたのが夕方18時頃。が、そのホテルにはマイクロバスを止める駐車場がないのです。(なんと、夕食も提供されません!) で、ホテルで案内された駐車場は車で約10分のところ。松江城の近くでかなりの距離でした。何とかその駐車場へ行きましたが、今度はホテルへ帰る術がないのです。全然タクシーがつかまりません。ていうか走ってません。そういった事で急遽、保護者の尾崎父さんに迎えに来てもらうことに。本当に助かりました。(尾崎さん、ありがとうございました) ホテルに戻って関西TEAMがチェックインしたのが19時過ぎ。すぐに部員たちそれぞれに夕食費(2000円)を持たせて松江の町に放しました。ホテル周辺は飲み屋街。彼らが何処で何を食べたのか？知りませんが、時間どおりに無事帰宿していたので良しとしましょう。

2日目、7月14日(日) 5時半ホテル玄関集合。案の定、某部員〇川が寝坊による遅刻。私はといえば、またまた尾崎父さんにホテルに迎えに来てもらいマイクロバスを止めてある遙か彼方の？駐車場へ連れて行ってもらいました。(尾崎さんは私にとって神でした!) その間、部員たちは優雅に？ホテルのレストランにて朝食バイキング。(もちろん私は食べてません!) そして7時前にホテル出発。高速道路を使い、8時には会場のさくらおろち湖に到着。

ここからが本題。私はいつものように競漕委員として本部(通称VIP席)にいました。(今回は連盟主催ゆえに私は委員長ではありません) 本部からはコースだけでなく、保護者の応援の様子も見えるのです。やはりカンゼイサポーターはNo.1です。地元島根の応援より数が多かったのではないのでしょうか？もちろん応援する声も一番大きくまとまっていたと思います。「いけいけ、カンゼイ！押せ押せ、カンゼイ！強く長く！」連呼する大声援が湖面いっぱいには拡がってました。雨の降る中、熱い応援ありがとうございました。おかげさまで・・・。

私は出艇する前に選手たちにこう言いました。「お前ら、このチームにとってこの大会が最後の中国大会。県外での大会いうたらある意味、祭りや。インターハイ・国体はめっちゃ

くちや楽しいで！祭りやったらどうする？楽しまん損やろう？結果なんか気にせんでええ。お互いに声掛け合って思いきり楽しんでこい。最初からアクセル全開や！途中でエネルギー切れてもええ！計算せずに最初から突っ込め！笑っていこうや！」

結果は周知のとおり。全種日本大会出場権獲得です。(掲示板参照) ダブル・シングル共に結果は2位でしたが、良いレースができたのではないのでしょうか？6月の中国大会(山口)と同じ結果でしたが(敗れた相手も同じ)、内容が全然違ってました。本人たちも納得した様子でした。スマイルで上がってきました。何か手応えを掴んだのではないのでしょうか？クオドルプルは第1位優勝。(たぶん13年連続?!) が、インターハイの前哨戦と考えていた私としては今一な Rowing でした。私たちがやってきた事、アレができてませんでした。相手を舐めていたのか？体力の無さなのか？常に「これでアソコに勝てるのか？3年連続アレを獲れるのか？」を考えて欲しいです。とにかく全クルー、もっともっと進化しなければなりません。進化を止めてはいけません。

まあ、昨年・一昨年に続き3年連続でオールカンゼイで国スポに出場できること、大変嬉しく思います。また、成年男子の部でも教え子であるOBがダブルスカルと舵手付フォアで本大会出場権を獲ってくれました。二重の喜びです。やっぱりTEAMモリカワはスゲー!!・・・と思うのは私だけ??(笑)

さあ、次はインターハイ。出発まで約3週間。インハイモードに切り換えなければなりません。**思えば叶う。思わないことは叶わない。やっぱりアレが欲しい!**



島根ローイング協会からコピペしました この写真良いんですよ